

学習の手引き

2年生

教科	観点の内容	
数学	知識 技能	<p>文字を用いた式と連立二元一次方程式、平面図形と数学的な推論、1次関数、データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり数学的に解釈したり数学的に表現・処理したりする技能を身につけているか。</p> <p>おもな評価の項目（予定） 各テスト（小テスト、単元テスト、定期考査）、ノート、ワークシートへの記載事項、レポートの内容、授業での発言の内容 など</p>
	思考力 判断力 表現力	<p>文字を用いた数量の関係や法則などの考察する力、図形の性質や関係についての論理的な考察や表現する力、関数関係を見出し特徴を表・式・グラフを相互に関連付けて考察する力、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り批判的に考察して判断したり不確定な事象の起こりやすさについて考察する力が身につけているか。</p> <p>おもな評価の項目（予定） 各テスト（小テスト、単元テスト、定期考査）、ノート、ワークシートへの記載事項、レポートの内容、話し合いの内容、授業での発言の内容 など</p>
数学	主体的に学習に取り組む態度	<p>観点の内容</p> <p>数学的活動の楽しさや数学の良さを実感して粘り強く考え数学を生活や学習に活かそうとしているか。 問題解決の過程を振り返って評価・改善し、より良く問題解決をしようとしているか。</p> <p>おもな評価の項目（予定） 振り返りやレポートの内容、課題への取組状況、単元テスト 授業での発言の内容 など</p>
<p>学習の進め方のヒント</p> <p>①章や単元の学習ごとに、「振り返りシート」やレポート、単元テストを活用して自分の学習を見通したり、学習後の振り返りを大切に、学習したことが身の回りにある数学的な事象に活かせるか考える視点を大切にしましょう。（主に「主体的に学習に取り組む態度」）</p> <p>②各単元ごと・問題の形ごとに演習を重ねましょう。数学的な用語について、その意味を説明できるようにしましょう。問題集を活用して反復学習をし、単元の定着を自分で確認しましょう。（主に「知識・技能」）</p> <p>③数学的活動を通して、基礎的な知識や技能を活用しながら、各事象を論理的に表現することができるように、他の人の意見も参考に、自ら考え、表現する練習をしましょう。（主に「思考・判断・表現」）</p> <p>④授業で配布されるプリントをノートにまとめながら、毎授業の復習を大切にしましょう。</p> <p>⑤授業ではペアワークやグループワーク、発表などを行います。自分の意見を相手に伝えるとともに、他の人の意見をしっかり受け止めることを心がけましょう。</p> <p>⑥数学は日々の学習の積み重ねが大切です。問題集やドリルソフトを活用して、家庭でも積極的に復習しましょう。</p>		